

国際政治 ナナメ読み

原田 武夫

事ここに及んでも、曰 国は連邦・州の双方を合

本の大手メディアが決して伝えずとしない事実がひとつある。米国が間もなくデフォルト(国家債務不履行)を堂々と宣言する可能

性が高まっていることだ。「米国

債の格付けがAAAから下げられるかもしれない」との報道はちらほら見かける。しかし、問題には格下げのレベルではない。

オバマ大統領が就任する、はるか前の2007年5月末の段階で、米



はらだ、たけお 1971年生まれ。東大法学部中退後、外務省入省。アジア大洋州局北東アジア課課長補佐などを経て、05年3月、自主退職。原田武夫国際戦略情報研究所(Jitfo: www.jitfo.takao.com)代表。

算して約5500兆円以上で、増税などの収入源を確保しないまま、不況に陥り、良債権の公的資金による買い取りスキームや、ビッグスリーのGM、クラ

加州「財政破綻」、米国「デフォルト宣言」は7月末か

えなければダメだ。オバマ大統領はそんな借金まみれのホワイトハウスに、好き好んで飛び込んできたというわけである。

オバマ大統領がその後、立て続けに講じた措置というのも実にふるっ

性は公然と語られ始めている。こうした事態にオバマ政権は無関心でいられない。なぜなら、カリフォルニア州は「建国」以来初めて、連邦が直接債務を肩代わりする形での州債を発行したからである。つまりシユワルツェンガ

知事がギブアップすれば、その借金がオバマの首をきつく絞めることになるのである。だが実は、「そうなる」ということをオバマ政権は織り込み済みで対処している節がある。連邦緊急事態管理庁は今月初め、プ

らでもある。いや、後者が現実になるからこそ、前者も行わ

2日、かの俳優のアーノルド・シュワルツェンegger知事が議会で演説。「このまま何も措置が取られなければ、2週間後には悲劇的な事態が到来する」と語った。マーケットでは今、同州債が7月28日に不渡りとなる可能

その後に、彼らが求めている新秩序は何か。そこに思いを馳せるべき時がやってきている。

(隔週月曜掲載)